





Cont	tents
CUIII	rell 12

ガバナーメッセージ/今号の表紙写真・・・・・・・・・・・2	これまでの活動と今後にむけて ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
水と衛生月間に寄せて・・・・・・・・・・・・・・・・ 3	平和を求める青少年の活動を知る⑤/新会員・物故会員紹介・・・・・・・ 7
インターアクト平和学習会in広島・・・・・・・・・・・・・・・・・4	会員増減・出席率/地区大会予告広告
国際協議会に参加して ・・・・・・・・・・・・・・・・ 5	



職業奉仕について思うこと

井内 康輝 国際ロータリー第2710地区 2023-24年度ガバナー



あるクラブを公式訪問した時、そのクラブのメンバーの ひとりから、"職業奉仕に関してよい解説をしてくれる講 演者を紹介してほしい"と頼まれ、はたと困りました。私 自身が"職業奉仕"がロータリーにとって奉仕の第二部門 でありながら、その理解が十分でないことを自覚しており、 多くのロータリアンが同様に、"職業奉仕"は難しい、と思っ ておられるのではないでしょうか。

ロータリーの目的(綱領)の第2には、"職業上の高い 倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識 し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を 高潔なものにすること"と記されています。この文章の中 には、ロータリアン個人が意識すること(倫理基準を保つ こと、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識すること) という言葉と、実践すること・行動することをよびかける (社会に奉仕する機会として) という言葉が混在している ようにみえます。本来は内在的価値感であるものが、ロー タリーの友(2024年1月号)でも職業奉仕の事例としてあ げられているように、自分の職業スキルや専門知識を生か してクラブが開発したプロジェクトに応える事例が紹介さ れています。

私は以前に、グローバル補助金をえてカンボジアの女性 乳がんの早期発見というプロジェクトに取り組みました。 グローバル補助金による支援として、①援助される側に ニーズがあるか、②援助される側の国のロータリークラブ と共働しているか、③継続性(Sustainability)があるか、 という3点を重視し、カンボジアの保健省やプノンペン ロータリークラブと協力し、乳がん検診を実施するととも に、VTTプログラムを続けて行うことでカンボジア人医 師に検診スキルを獲得してもらうことをめざし、3年目に 小さな検診所をプノンペン市内に立ち上げることができた ことで、十分な成果をえられたと思っていました。

当時の私が認識していたロータリー観では、このプロ ジェクトは、国際奉仕であり、私の医師としての職業スキ ルを生かした職業奉仕と考えていました。

しかしあるとき、医師の無料診療が果たして職業奉仕 なのか、と問われた時、愕然としました。"社会奉仕"と "職業奉仕"を区別する観点は、"受益者が誰か"という 点であり、ロータリアン以外の人が受益者になる場合が社 会奉仕であり、ロータリアン自身が受益者になる場合を職 業奉仕とする、という考え方がありますが、これにもとづ けば我々の行ったプロジェクトは社会奉仕になるのです。

"職業奉仕"の理念からすれば、もし質のよくない検診 をやってしまっていれば、"職業奉仕"とはいえません。 また、最良の奉仕をする者が最も多くの利益を得る(One Profits Most Who Serves Best) というアーサー・シエル ドンの言を用いれば、奉仕するロータリアン自身が利益を 受けなければ"職業奉仕"とは云えないことになります。 ただ利益という意味にはお金などの物質的利益の他に精神 的利益が含まれると思われます。すなわち良いことをした という満足感や達成感があれば、ロータリアンは利益をえ たことになるのではないでしょうか。

こうして考えてみると、我々のプロジェクトは社会奉仕 であり、職業奉仕は外部からみえるものではないので、"心 構え"であったということになります。私たちが"奉仕の 理想"を追求し、質のよい検診を行ったと自負できれば、 職業奉仕になりえたといえるでしょう。ひとつのプロジェ クトを、国際奉仕なのか社会奉仕なのか青少年奉仕なのか、 区別できない場合があり、敢えてする必要もないと考えま す。どのような奉仕であっても、その中で"奉仕の理想" を追求し、倫理基準を保つことができれば、"職業奉仕" であったといえるのではないでしょうか。

今号の表紙:平和の観音像(中島本町の街並み)-

平和の観音像は広島市中区の平和記念公園内にあります。この場所にはかつて「中島本町」という町があり、原爆投下 まで広島の中心繁華街として多くの人で賑わっていました。原爆によって一瞬で建物が無くなり戦後は平和記念公園と なったため街は姿を消しました。そんな消えた町に関する記憶の継承や犠牲者への慰霊、平和への思いを込めて建立され たのが平和の観音像です。像の手前には生き残った町民が記憶や航空写真を頼りに作成した「中島本町被爆復元地図」が あります。この地図を見ると戦前如何に「中島本町」が栄え人々が集う土地だったかを感じる事が出来ます。

水と衛生月間に寄せて

国際ロータリー第2710地区 パストガバナー 徳山RC

石川良興



水は太陽の熱をうけて海などから蒸発し、雨や 雪となって地表に降り、ふたたび河川などとなっ て海へ戻るという循環を絶えず繰り返していま す。水により動植物が繁栄をしてきました。最近 では、温室効果ガスの増加により、干ばつと線状 降水帯という異常気象が続いており、災害をもた らしています。国際ロータリーは環境保護も重点 分野にしました。また政府はGX(グリーン・ト ランスフォーメーション) 推進法の改正に取り組 んでいます。

新年早々に発生した能登半島地震では、水と電 気、そしてトイレの不足が深刻でした。特に避難 所生活では、手に入る水の量が少ないために、身 体や生活環境を清潔に保てなくなると、呼吸器や 消化器感染症を初めさまざまな病気に感染しやす くなります。

人間に必要な水の量は、1日あたり2Lと言わ れています。飲む以外にもトイレやお風呂、洗濯、 家事など生活水は約500Lにもなります。

日本は水が大変豊かな国です。世界には未だ 26%の人が汚染された川や池の水、または雨水を 生活用水として使用しています。特にサハラ以南 のアフリカ諸国においては、わずか5Lの茶色い 泥水を手に入れるために、子どもたちは毎日8時 間かかる水汲みなどの労働で学校に通えず、つら い境遇を強いられています。煮沸せずにそのまま 飲むことになるため、最悪の場合は命を落として しまいます。

次に衛生設備になると、世界人口のほぼ半分の 36億人が安全な衛生施設を利用できません。今も 4億9,400万人が屋外排泄を行っています。屋外 排泄を行うことで、排泄物によって川や土壌が汚 染され、その水や食べ物を口にするリスクが増え てしまうのです。当然ながら彼らは食事の前に石 鹸で手を洗うことのできる環境すら持っていませ

POLIOの根絶は天然痘と同じではありません。 POLIOウイルスは糞便により排泄され、感染し ます。POLIOは罹患しても天然痘のようにすべ ての人に症状が現れるわけではなく、90~95%は 不顕性で終わり、約5%は感冒用症状で終始し、 麻痺型POLIOを発症するのは僅か0.1~0.2%で す。よって、ワクチンのみならず水と衛生設備の 整備がPOLIO根絶に必要なのではないでしょう か?

国際ロータリーのステファニー・アーチック 会長エレクトは次年度会長テーマThe Magic of Rotaryを発表し、『私たちは魔法の杖を振るって 呪文を唱えるだけでポリオを根絶したり、世界平 和をもたらしたりするわけではありません』と 言っています。

2017 (私が会長) 年度には徳山ロータリークラ ブと周南西ロータリークラブ合同で前年に引き続 き、汚染された飲み水の問題に直面しているタイ のSing buri県の小学校 8 校に浄水器を寄贈する プロジェクトに全国7ロータリークラブと共に参 加しました。この事業はタイ・バンコックのスリ オンRCが推進役となったタイ国政府社会福祉局 とのジョイント・プロジェクトです。次年度には ベトナムのフンエン省チュンズン村の保育園とト イレの改修を行いました。2023年度はベトナムの サイゴンロータリークラブと合同で小学校に浄化 装置を寄贈しました。これこそ、The Magic of Rotaryではないでしょうか。



国際ロータリー第2590、2710地区合同 インターアクト平和学習会in広島

国際ロータリー第2710地区 2023-24年度インターアクト委員長 広島南RC

佐古 隆司



井内 康輝ガバナーの信条 "平和の種をまこう!! ロータリアンにできること"に、第2590地区(神 奈川)の樋口 明ガバナーが呼応され企画するこ とになった2地区合同のインターアクト平和学習 会in広島を、2023年12月26日(火)に広島市の平 和記念資料館で開催しました。

当日は、神奈川、山口、広島のインターアクター 71名、教師14名、ロータリアン他23名、計108名 が参加、大人数かつ盛り沢山なカリキュラムにも かかわらず、ホストRC/IACの広島南ロータリー クラブ、修道インターアクト班の周到な準備と運 営により、とてもスムーズに進みました。

①被爆体験証言

8歳で原爆にあわれた八幡照子様より、講話 をいただきました。「熱い、水をくれー」と言 いながら死んでいく人々、校庭で積み上げられ 荼毘に付される遺体、78年の歳月を経てなお強 烈な証言に、インターアクターも涙をぬぐいな がら、一生懸命に耳を傾けていました。

②平和公園見学

被爆時を疑似体験できる平和学習の新ツール 「VR (バーチャルリアリティ)」を用いて平和 記念公園を巡りました。井内ガバナーが開発に 参加されたご縁で、(株)フジタ、(株)たびま ちゲート広島 にご協力いただき、実現しまし

https://online.tabimachi-gh.co.jp/tourID489/ ゴーグルで被爆当時と、現代とを行き来しな

がら、平和の尊さを体感することができました。 ③平和記念資料館見学

さらに原爆について詳しく学習しました。 中には悲惨な記録もありましたが、インター アクターは目を背けることなく受け止めていま した。

④グループディスカッション

「原爆の悲劇をどのように後世に伝えるか?」 というテーマでグループ討議。

本当にあっという間の1日、インターアク ターもお互い話は尽きません。名残惜しく連絡 先を交換する生徒もいました。

世界で紛争が絶えない今、一人一人の力は微力 ですが、ここでインターアクターが学んでくれた 記憶は、必ず「平和の種」となり、未来を動かす ことと信じています。

我々にできることをやりましょう。







国際協議会に参加して

国際ロータリー第2710地区 ガバナーエレクト

上田 文雄



2024年の国際協議会は2024年1月7日(日)か ら11日(木)まで昨年と同じアメリカのフロリダ 州オーランドのシングルクリークホテルで行われ ました。世界の約530地区のガバナーエレクトと そのパートナーやRI理事やロータリー財団理事 など1000名以上が集まりました。1月8日(月) に2人目の女性RI会長であるステファニー・アー チック会長エレクトから、RI会長のテーマが 「ロータリーのマジック」と発表されました。

分断された世界を癒すために、ロータリーのマ ジックの必要性を説かれました。アーチック会長 の最優先事項が平和構築であり、その手段の一つ として4つのテストが強調されました。また、ロー タリーの行動計画の重要性、クラブがより良くな るためにクラブ文化の見直し、ポリオの根絶の重 要性等についても強調されました。

今回日本の34人のガバナーエレクト全員が参加 しました。その中には女性が4人います。女性が 4人というのは過去最多です。国際協議会はテー マに沿って本会議が1日2回開かれ、本会議後そ のテーマに基づいて、24人程度での分科会が開か れテーマに沿って議論を進めて、次年度の地区の 行動計画を作っていくという流れになっていま す。分科会は、日本人だけの場合と、日本語と英 語の同時通訳による日本人と外国人半々程度の場 合がありました。日本のほかの地区や海外の状況 を聞くと、当地区の現状とは違うところが多く、 今後地区やクラブを活性化していく参考になりま した。平和構築がテーマの本会議ではおじいさん

が広島県呉市の広出身の人の原爆被害のスピーチ もありました。また分科会では広島の三菱重工に いたブラジルの人と知り合うなど、当地区に縁の ある人と多く会いました。また、文化交流なども 行われ、日本の紹介ブースを設けましたが、大リー グの大谷効果もあり兜が大人気で和服等と共に日 本の存在感を示すことができました。





分科会「世界で良いことをしよう」メンバ



文化交流の展示日本ブース



これまでの活動と今後にむけて

国際ロータリー第2710地区 がん予防推進委員会委員長 防府RC

杉山 知行



がん死亡率は、我国では1980年代に脳卒中にかわり 死因の第一位になって以来上昇し続けており、現在2 人に1人ががんに罹患し、3~4人に1人ががんで死 亡する事態となっている。この傾向は今後も強まるで あろうし、世界を見渡しても状況は同じである。

この件の重要性を取り上げ、田原栄一委員会カウン セラーが2016年ガバナー就任時に、第一次がん予防推 進委員会が発足した。その3年間の成果は2019年12月 のロータリーの友に掲載されている。一年間のブラン クの後、2020年脇正典G年度から委員会は再発足し、 今年24年度末まで存続する。第二次委員会発足当初は、 新型コロナで、その活動も低調にならざるを得なかっ た。しかし2022年の初め頃から、社会活動の制約が軽 減に向かい始めた。折しも石川良興Gが年度発足前の 同年2月、当委員会に特別出席され、「人生100年時代 に向けて、健康寿命を延ばそう」~がん・生活習慣病 の予防~というスローガンに関して熱弁され、当委員 会が中心になって活動してくれとの要請があった。そ れは、より拡がった生活習慣病予防の観点からも問題 を捉えようと言う事であり、当方としても異論なくか つ喜ばしい事だった。

そういうわけで2022年度は各RCで、「がん予防・健 康寿命延伸」関連卓話が意図して活発に行われた。 年度末の卓話アンケート調査で72中70クラブとほぼ 全RCから回答を得た。実施は50RCで、2回以上が 29RC(最多は12)あった。大半のRCで卓話は実施され、 感想表現はいろいろであったが過半は好意的であり、 少なくとも許容的と私は思った。委員の何人かへは卓 話要請もあった。

またRC以外(学校、職場、地域など)への出張卓 話も今後活発化させたいと思っている領域である。

ガバナー月信へも毎号特別コラムを執筆させても らった。

さて、当委員会の活動を背景に、2023-24年度国際

ロータリー第2710地区、地区大会(井内康輝ガバナー) で以下の決議案が承認された。

提出者:国際ロータリー第2710地区 がん予防推進委員会

タイトル

がん予防によるがん撲滅プロジェクトの提言 本文

国際ロータリー第2710地区のがん予防推進委員会 は、2016年から6年間のロータリーの重点分野「疾病 予防と推進」に相当するがん予防推進事業(がんの1 次・2次予防、青少年へのがん教育、健康寿命延伸等) の活動・実績は、画期的な国際ロータリーの行動であ り、がん予防の地区モデルと見做される。他方、世界 のがん発生数・死亡率をみると、世界で最も多くの死 亡数(年間820万人)を示し、しかも、がん死亡率の 70%はアフリカ等の途上国に集中し、2030年にはがん の発生数は50%増え、2,200万人に達すると予測されて いる。がん部位別では、肺がん(159万人)、肝臓がん (74万人)、胃がん (72万人)、大腸がん (70万人)、 乳がん(52万人)等であり、これらがんの30%は予防 が可能である。

そこで、国際ロータリーの決議により、上記がん予 防の地区モデルを国際ロータリーに導入し世界のがん 撲滅プロジェクトを実践することを提言する。 趣旨及び効果

国際ロータリー第2710地区のがん予防の実践モデル を、国際ロータリーに導入することは、ロータリーの 重点分野「疾病予防と治療」のみならず、国際ロータ リーの新しいビジョン声明文の改作「わたしたちは、 世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、がん予 防によるがん撲滅のために、人々と手を取り合って行 動する」ことに結びつくものである。

第5回

平和を求める青少年の 活動を知る

国際ロータリー第2710地区 2023-24年度 ガバナー 井内 康輝

「平和の活動のために海外に派遣される青少年たち¹

2023年はG7サミットが広島で開かれたとともに、様々な平和関連の国際会議があって、広島から選ばれ た青少年が世界へ出かけ、平和を訴える機会が提供されました。6月には核兵器禁止条約の締約国会議があ り、市民団体の推薦で会議のオブザーバーとして、広島と長崎から高校生1名ずつがニューヨークへ派遣さ れました。7月にはNPT(核拡散防止条約)再検討会議の第1回準備委員会が開かれ、平和首長会議(議長 は松井一實市長)から高校生8人が会議に派遣されました。また、8月6日に国連のグテレス事務総長が来 日された際には、へいわ創造機構ひろしま(HOPe)が主催する対話集会に7名の青少年代表が出席し、直 接対話を行いました。広島県では、G7広島サミットレガシー・プロジェクトとして「若者たちのピース・キャ ラバン」と称し、イギリス、フランス(10/30-11/6)へ4名、アメリカ、カナダ(11/12-11/19)へ5名、 ドイツ、イタリア(12/1-12/7)へ5名と、あわせて14名の大学生・高校生を派遣しています。こうした 機会をえて平和達成のために青少年のもつ意見が発表されることは、将来への貴重な投資といえるでしょう。

- 《 国際ロータリー第2710地区 新会員·物故会員紹介 》



伊勢﨑 俊博 下関西 2024年1月10日 2024年1月9日 証券業



中村 紘 萩東 外装丁事業



角屋 雅寛 萩東 2024年1月9日 仮設丁事業



秋田 淳史 萩東 2024年1月9日 仏教



中村 卓雄 防府 2024年1月15日



長野 英彦 岩国西 2024年1月1日 2024年1月12日



裕一郎 森沂 岩国西 十木建設



竹光 道治 柳井西 2024年1月11日 障害者就労支援



髙原 哲也 広島 機械配布



木邨 恭平 広島 2024年1月16日 2024年1月16日 2024年1月23日 2024年2月7日 2024年1月30日 2024年1月16日 煙草配布



三宅 弘人 広島 寝具



長松 俊典 広島陵北 税理十



小柳 知章 大竹 製紙工業



井上 尚彦 三原 窯業・十石製品製造



田村 恭宏 福山南 牛命保険



松下 享平 福山西 2024年1月18日 2024年1月16日 飲食業



山本 **貴代子** 松永 2024年1月13日 非営利活動事業



宇部 故 塔野 毅 殿 ご逝去 (享年82歳) 2024年1月26日

【ロータリー歴】 2000-01年度 会長 2006-07年度 グループ2ガバナー補佐 ベネファクター ポール・ハリス・フェロー 第2回米山功労者マルチプル

【職業分類】 石油製品販売



広島 故田中 保昭殿 ご逝去 (享年78歳) 2024年1月20日

【ロータリー歴】 1999-2000年度 2012-2013年度 会長 ベネファクター ポール・ハリス・フェロー +2 第4回米山功労者マルチプル

【職業分類】 銑鉄鋳物製造業



三原 故難波 幸一殿 ご逝去 (享年97歳) 2024年1月19日

【ロータリー歴】 1997-98年度 第6分区代理 1984-85年度 会長 創立50周年実行委員長(2011年4月24日開催) ベネファクタ ポール・ハリス・フェロー +3 第5回米山功労者マルチプル 47年間100%出席 【職業分類】産婦人科医

- 《 国際ロータリー第2710地区 2023-24年度会員増減・出席率 (2024年1月度) 》

グ	クラブ名	平均 出席率	会員数					
グルー			盔 年度初	当月		本年度		
プ				末日	内女性	入会	退会	
	長門	94.57	21	22	3	2	1	
1	下関	70.58	45	46	2	2	1	
	下関中央	74.56	40	44	6	4	0	
	下関東	75.99	62	64	5	2	0	
	下関北	73.93	65	59	5	1	7	
	下関西	88.38	31	31	1	1	1	
	計	79.67	264	266	22	12	10	
	萩	98.32	49	46	4	1	4	
	萩東	96.27	24	26	1	3	1	
	美袮	80.81	19	20	1	2	1	
2	小野田	82.02	33	34	2	1	0	
	宇部	91.98	43	42	3	1	2	
	宇部東	75.62	10	10	1	0	0	
	宇部西	89.12	50	53	5	3	0	
	計	87.73	228	231	17	11	8	
	防府	86.71	50	54	1	5	1	
	防府北	93.11	22	24	4	4	2	
3	防府南	80.00	45	46	9	2	1	
٥	山口	88.54	40	47	5	7	0	
	山口県央	88.62	26	26	1	2	2	
	山口南	93.16	40	39	8	3	4	
	計		223	236	28	23	10	
4	光	75.42	51	55	3	5	1	
	周南西	81.28	57	57	7	5	5	
	徳山	98.61	44	43	2	1	2	
	徳山セントラル	74.29	22	22	2	0	0	
	徳山東	100.00	43	44	1	1	0	
	計	85.92	217	221	15	12	8	

グループ	7777	平均	会員数					
			年度初	当月		本年度		
		出席率	7/1	末日	内女性	入会	退会	
	岩国	78.29	62	64	0	5	3	
	岩国中央	84.58	40	40	6	1	1	
5	岩国西	86.03	59	60	5	3	2	
	柳井	100.00	28	29	2	2	1	
	柳井西	96.36	25	27	7	3	1	
	計	89.05	214	220	20	14	8	
	広島	98.63	113	132	2	22	3	
	広島安芸	97.93	41	40	3	1	2	
	広島安佐	87.26	17	17	1	1	1	
6	広島東	96.50	108	118	11	10	0	
	広島北	92.99	104	102	0	3	5	
	広島陵北	92.79	48	46	2	0	2	
	大竹	84.87	27	27	0	1	1	
	計	93.00	458	482	19	38	14	
	広島中央	100.00	72	71	5	1	2	
	広島廿日市	95.31	20	24	2	4	0	
	広島城南	99.82	40	41	3	1	0	
7	広島南	100.00	87	85	0	2	4	
	広島東南	100.00	93	94	12	7	6	
	広島西南	95.64	63	64	1	4	3	
	広島西	99.43	89	90	5	1	0	
	計	98.60	464	469	28	20	15	
	江田島	92.16	18	18	0	0	0	
	東広島	83.49	22	22	2	0	0	
	東広島21	82.49	16	16	4	1	1	
8	呉	85.91	73	74	3	3	2	
	呉東	82.48	32	32	2	0	0	
	呉南	87.66	56	56	2	1	1	
	西条	99.16	38	40	2	3	1	
	計	87.62	255	258	15	8	5	

						_	-	
グル	クラブ名	平均 出席率	会員数					
ループ			年度初 7 / 1	当月		本年度		
				末日	内女性	入会	退会	
	広島空港	80.85	28	28	2	0	0	
	因島	98.29	16	16	0	1	1	
9	三原	91.56	49	51	0	4	2	
9	尾道	74.18	80	79	3	0	1	
	尾道東	90.45	49	49	7	1	1	
	竹原	79.29	11	11	2	1	1	
	計	85.77	233	234	14	7	6	
	府中	94.42	17	14	2	0	3	
	福山	91.63	86	83	2	3	6	
10	福山東	74.39	42	40	3	0	2	
10	福山丸之内	89.45	29	26	1	2	5	
	鞆の浦	84.00	21	20	0	0	1	
	福山REC2710※	98.41	8	9	1	2	1	
	計	88.72	203	192	9	7	18	
	福山赤坂	70.76	52	52	4	1	1	
	福山北	94.74	30	31	2	1	0	
11	福山南	76.79	56	58	2	3	1	
	福山西	87.09	36	40	5	4	0	
	松永	90.13	49	52	4	3	0	
	計	83.90	223	233	17	12	2	
	吉舎	87.74	10	10	0	0	0	
	三次	80.09	38	40	2	3	1	
12	三次中央	91.60	34	36	5	2	0	
	庄原	94.81	37	31	5	0	6	
	東城	77.89	14	14	1	0	0	
	計	86.43	133	131	13	5	7	
3	第2710地区計	87.65	3115	3173	217	169	111	

※正式名称「福山ロータリー Fクラブ2710」

※システムの都合上、平均出席率は暫定的な数字となってお

2024-25年度 国際ロータリー第2710地区

地区大会in岩国

2024. 10/25 (£) $\cdot 26$ (±) $\cdot 27$ [H]





地区大会

10/25[金] ■和木ゴルフ倶楽部

◎記念ゴルフ大会

10/26[土] ■岩国国際観光ホテル

○大会委員会 ○会長·幹事会

◎基調講演 ◎RI会長代理歓迎晩餐会

2日目

■大 会/シンフォニア岩国 10/27[日] ■懇親会/岩国国際観光ホテル

◎本会議

○記念講演:吉藤オリイ氏(予定)

「プロフィール」 高校時代に雷動車椅子の新機構の発明を行い、国内最大 の科学コンテストJSECにて文部科学大臣賞、世界最大の科学コンテスト Intel ISEFにてGrand Award 3rd を受賞、その際に寄せられた相談と自身 の療養経験から「孤独の解消」を研究テーマとする。





国際ロータリー第2710地区 2024-25年度ガバナー 上田文雄

*ストクラブ 岩国ロータリークラブ

■岩国西ロータリークラブ ■岩国中央ロータリークラブ



